



国際キワニス日本地区ガバナーの公式認定書とバナーを受け取った生徒ら―丸亀市大手町、大手前中

大手前中にキワニスク

社会奉仕団体 国内初の中学生組織

社会奉仕団体「国際キワニスクラブ」の中学生組織「ビルダーズ・クラブ」が12日、丸亀市大手町の大手前中学校に国内で初めて誕生した。地域の奉仕活動を通じて、リーダーシップや思いやりの心を育てる。同日、国際本部から公式認定証とバナー(旗)が贈られた。

キワニスクラブは世界85カ国に約20万人の会員を有する。青少年版となる年代別の下部団体があり、国内

では大学2、高校1の3団体が活動している。同校は昨年度、家庭科部

が手作り人形「キワニストール」を入院する県内の子どもに贈呈した。同校の倉田康男理事長がキワニスクラブ日本地区ガバナー(会長)を務めていたことから組織の設立を提案し、生徒6人が立候補。9月から準備を進めていた。贈呈式には6人を含む全校生徒366人が出席。現

日本地区ガバナーの藤原武平太さんが「皆さんの能力と実行力を信じている」と

激励した後、代表の伊藤夢乃さん(2年)に公式認定証を手渡した。伊藤さんは「学校全体を巻き込んで小さなことから始めたい」と語り、生活困窮者に食品を寄付するフードバンクや、ペットボトルのキャップを集めて寄付金に充てる活動などを考えているとした。